TRAFFIC ADVICE［宇都宮ヤクルト販売（株）］

★交通安全活動をサポートする

三輪スクーターの運転特性を理解し社内で的確に指導するために

6月16日、アクティブセーフティトレーニングパークもてぎ（栃木県芳賀郡茂木町）で、宇都宮ヤクルト販売（株）の三輪スクーター「安全運転講習会」が行われた。同社では約600名のスタッフがヤクルト商品を家庭や会社に訪問し、販売している。このスタッフが所属するサービスセンターで安全運転指導を行う「センター長」30名が、今回の講習会に参加した。

午後1時からのオリエンテーションの冒頭で、同社の塚原敏夫・常務取締役が「この講習会は、みなさんが各センターに戻ってスタッフのみなさんに安全運転について、わかりやすく指導できるようにするためのものです」と講習会の主旨を話した。

講習の最初は教室での座学。交通事故統計を基に、三輪スクーターが含まれる原付の事故類型で多いものは、出会い頭、正面衝突、工作物への衝突、右直事故であることをアクティブセーフティトレーニングパークもてぎのインストラクターが説明し、参加者は指導ポイントを認識した。

そして、屋外に出て実技が始まる。参加者は原付（二輪）、何も積載していない三輪スクーター、荷台に30kgのおもりを積載した三輪スクーターに順々に乗り、コースを周回。それぞれの車両で、ブレーキング、狭路、コーナリングなどの課題に取り組んだ。参加者はおもりを積んで走行している時と、積んでいない時では加速やブレーキなどの運転特性が変化することを体感する。

「実際に乗り比べて、三輪スクーターは二輪の原付に比べて加速が緩やかなことが理解できたと思います。対向車が接近している時に無理な右折はしないように、スタッフの方々に伝えてください。商品をたくさん積んで出発する時と、商品が少なくなる帰りとでは、運転特性が変わっていることにも注意してほしいと思います」とインストラクターがアドバイスした。

最後は事故事例の確認。コース内の模擬交差点で、右直事故の状況を作り出し、インストラクターの運転する三輪スクーターが、交差点の手前で停止している車高の高いクルマの左側を通過しようとする。交差点を右折しようとする対向車のドライバーには、三輪スクーターが直前まで見えないことを、参加者は確認した。実技は午後4時に終了。

講習会を視察した塚原常務は、「スタッフを指導するセンター長だけを対象にした講習会は、初めての試みです。実際に体験したことで、新しく入社してくるスタッフにも、適切でわかりやすい指導をしてくれると思います」と感想を語った。

参加者は原付（二輪）、何も積載していない三輪スクーター、おもりを積載した三輪スクーター、それぞれの運転特性の違いを体験

写真上／コース内の模擬交差点で、右直事故の状況を再現
写真下／座学では二輪車や三輪スクーターに多い事故類型について学んだ

TOPICS

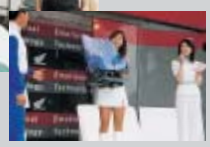
●Enjoy Honda MOTEGI 2005

Hondaのファンが集うイベントで交通安全を広める

7月23日、24日の2日間、「Enjoy Honda MOTEGI 2005」がツインリンクもてぎ（栃木県芳賀郡茂木町）にて開催された。Hondaファンへの感謝イベントとして開催され、Hondaの世界を「見て、遊んで、体感する」ことができる。

期間中、ファンファンラボ前広場では本田技研工業（株）安全運転普及本部による「子ども交通安全教室」が開かれ、小学3、4年生を対象にした交通安全教育プログラム「あやとりぃ」では、どんな色が目立つか、などの簡単な実験が行われた。4〜5歳を対象にした「あやとりぃ　ひよこ編」ではイラストやテープの音を見聞きしながら、交通安全の基本を学んだ。また、小学校高学年までを対象とした「自転車トレーニング」では実際に自転車に乗って、ブレーキのかけ方や、安全確認の仕方などを楽しく学ぶ子ども達の姿が見られた。

「あやとりぃ ひよこ編」の様子



「安全ミニステージ」でのチャイルドシートの説明

Enjoyステージ内の「安全ミニステージ」でも、チャイルドシートの取り付けや発炎筒、SRSエアバッグ展開の体験などが行われた。

また、ツインリンクもてぎ内にあるアクティブセーフティトレーニングパークもてぎでは「安全運転体験教室」が開かれ、「四輪チャレンジドライブ」「二輪チャレンジライド」「二輪タンデムアドバイス」等のプログラムが行われた。「二輪タンデムアドバイス」に参加した佐藤宏彰さんは「バイクに乗ったことのない友人を後ろに乗せるのは今日が初めてでしたが、『曲がる時にはパッセンジャーもライダーと一緒に傾く』などの具体的なアドバイスがとても参考になりました」と感想を語った。

交通安全活動を広げる SAFETY REPO

●本田技研工業（株）関西法人営業所

『意識の脇見』の危険性を体験してもらい、企業の交通事故防止に貢献

6月22日、本田技研工業（株）関西法人営業所（大阪府大阪市）がホンダ・セーフティ・トレーニングセンター四国（香川県坂出市）で『実技体験型安全運転講習会』を開催した。午後1時から5時まで行われたこの講習会には、近畿・中国・四国地方のお取引先様企業36社から61名の安全運転推進担当者が参加した。

この講習会を実施した背景について、関西法人営業所所長は次のように話す。「当営業所では営業スタッフが講師となって、企業様にKYT（危険予測トレーニング）講習会を実施しています。そのKYTの普及ができた企業様に、次の段階の安全運転教育を提供しようと、実技体験型の講習会を企画しました。

今回の講習会のテーマは『意識の脇見』。講師は鈴鹿サーキット交通教育センターのインストラクターが担当した。昨年11月より、運転中の携帯電話使用に罰則が適用され、各企業では社員に対する運転中の携帯電話使用禁止の徹底が課題になっているという。「安全運転推進担当者の方々に『意識の脇見』の危険性を実際に体験していただき、指導に役立ててほしいと思っています」（所長談）。

直線やカーブ、一時停止のポイントが含まれるコースを5周走行。
5周目のみ計算をしながら運転を行う

参加者は4人1組となり、1台のクルマに乗り込む。1人が設定されたコースを5周走行して、次の参加者と運転を交代し、参加者全員が運転を行う。コースの途中には自分の感覚で5秒間停止しなければならないポイントが1周の中で2カ所設置されている。4周目まではドライバーは運転に集中できるが、5周目のみ車内のカーステレオから1から9までの数字を読み上げる声が流れる。例えば、『1』と聞こえたら『2』と、ドライバーは読み上げられた数字に『1』を足した数字を声に出して瞬時に答えていく。この時、助手席同乗者はドライバーが正しく答えているか採点し、後部座席の2人の同乗者はそれぞれストップウォッチで、1人が1周の所要時間、1人が2カ所の停止ポイントでの停止時間を計測する。教室に戻って、計測された自分のデータを確認すると、4周目までと5周目では、1周の所要時間、停止ポイントでの停止時間が早すぎたり、遅すぎたり、明らかな変化が見られた。

「みなさんは『5周目に計算をする』という心構えができていたにもかかわらず、自分の運転をコントロールすることができませんでした。ですから、交通状況が常に変化する公道で、携帯電話を使用しながら、自分の運転をコントロールすることは不可能です」とインストラクターが説明した。

参加者からは「運転中の携帯電話がいかに危険か、実感できました。自分が体験していると、指導する時の説得力も出てきます」という声が聞かれた。

「これからもお取引先様の交通事故が1件でも減るように、安全運転普及活動を続けていきたい」と関西法人営業所所長は今後の抱負を語った。

写真上／36社61名の安全運転推進担当者が『意識の脇見』の危険性への理解を深めた
写真下／エアバッグ展開のデモンストレーションも参加者に好評だった

活動短信 ●交通教育センター　7月

アクティブセーフティトレーニングパークもてぎ
TEL 0285(64)0100
●企業／［四輪］＝関東電気保安協会、シーメンス旭メディテック、協和発酵、大宮自動車教習所、羽鳥自動車学校、ドコモエンジニアリング、ドコモ・モバイル、キヤノン、チーフセーフティ・コーディネーター、セーフティ・コーディネーター、オートテクニックジャパン、ピーエスジー、ジョーワ、本田技術研究所栃木研究所、和光研究所、本田技研工業埼玉製作所
●学校／［二輪］＝ホンダ学園
［四輪］＝ホンダ学園
［交通安全教室］＝立教池袋中学校・高等学校科学部
●一般／［二輪］＝HMS初級・中級・上級の各コース・トッキングファースト・セカンドの各ステージ、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各ステージ
［四輪］＝NSXオーナーズミーティング、ホンダドライビングミーティング、HDS初中級・中級・上級の各コース

交通教育センター レインボー 和光
TEL 048(461)1101
●企業／［四輪］＝セーフティコーディネーター
●一般／［二輪］＝HMS初級（AM・PM）・初級サンセットの各コース、二輪安全運転研修
［四輪］＝高齢者講習、シルバードライバードックスクール、HDS初級半日・パック半日の各コース

交通教育センター レインボー 埼玉
TEL 049(297)4111
●企業／［二輪］＝三菱電機ビルテクノサービス、セコム東京本部、ホンダエンジニアリング、本田技術研究所朝霞研究所、ライディングアドバイザー、本田技研工業埼玉製作所
［二輪］＝ヒガ・インダストリーズ ドミノ・ピザ本部、本田技術研究所朝霞研究所
［四輪］＝東京キリンビバレッジサービス、セコム東京本部、生活クラブ生活協同組合、コープネット、東京ガス、住友製薬、関東電気保安協会職員本部、ドコモエンジニアリング、東京電力埼玉支店・配電機材技術センター、綜合警備保障、埼玉県自動車販売店協会、日立ビルシステム、ヤンセンファーマ、東京電設サービス群馬支社、ヤクルト本社、ネッツトヨタ東埼玉、世紀東急工業、三洋東京産機システム、視察体験会、ホンダエンジニアリング、チーフセーフティコーディネーター、セーフティコーディネーター、本田技術研究所和光研究所、本田技研工業埼玉製作所
［講話］＝関東電気保安協会東京東事業本部
●官公庁／［四輪］＝埼玉県身体障害者福祉協会、川越消防本部、入間市消防本部
●一般／［二輪］＝HMS初級・中級・上級・バランスファースト・バランススペシャル・入門・レディス・ナイスミドルの各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンドの各ステージ
［四輪］＝HDS初級ファースト・セカンドの各ステップ、車庫入れマスターコース、総合トレーニングコース、山野哲也スポーツ&セーフティ

交通教育センター レインボー 浜松
TEL 053(437)5551
●企業／［四輪］＝セーフティコーディネーター
●一般／［原付］＝高齢者講習、初心者講習
［二輪］＝初心者講習、取得時講習、HMS初級半日・サンセット・二輪免許体験の各コース
［四輪］＝高齢者講習

交通教育センター レインボー 浜名湖
TEL 053(522)1131
●企業／［二輪］＝本田技研工業浜松製作所
［四輪］＝中部電力静岡支店、静岡精機、NTTマーケティングアクト、チーフセーフティコーディネーター、視察体験会、本田技研工業浜松製作所
●官公庁／［四輪］＝東京地方検察庁、清水税関
●一般／［二輪］＝HMS初級・中上級（1日）・タンデム・オフロード入門・プライベートレッスンの各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンドの各ステージ
［四輪］＝HDSスポーティ&セーフティ

鈴鹿サーキット交通教育センター
TEL 0593(78)0387
●企業／［二輪］＝大阪ガス、ヒガ・インダストリーズ ドミノ・ピザ
［四輪］＝カヤバ工業、NTTネオメイト、日本郵便逓送、三菱ビルテクノサービス、NTTドコモ東海、デンソー、東邦ガス、四国電力、リコーテクノシステムズ、オールホンダ、チーフセーフティコーディネーター、セーフティコーディネーター、ホンダ輸送グループ、本田技研工業鈴鹿製作所、本田技研工業関西営業部
●官公庁／［四輪］＝名古屋ヤングドライバー、鈴鹿市消防本部
●学校／［四輪］＝神戸高等学校
●一般／［二輪］＝HMS初級・中級・上級の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各コース
［四輪］＝HDSファースト・セカンド・サードの各コース、S2000ドライビングミーティング、インテグラドライビングミーティング、NSXドライビングミーティング、ドライビングハイ

交通教育センター レインボー 福岡
TEL 092(963)1421
●企業／［四輪］＝セコム九州、九州電力松浦発電所、九州電力甘木営業所、東芝エレベータ、セーフティコーディネーター
●一般／［二輪］＝HMS初級・中級・サンセット・タンデムレッスンの各コース
［四輪］＝HDSオーダーメードコース、初心者講習、高齢者講習、取得時講習、ペーパードライバー講習

交通教育センター レインボー 熊本
TEL 096(293)1370
●企業／［四輪］＝日本たばこ産業、九州電力熊本支店、セコム九州、西日本システム建設、視察会、チーフセーフティコーディネーター、セーフティコーディネーター
●官公庁／［四輪］＝新居浜交通安全協会、対馬地方局、宮原地区安全運転管理者等協議会、日田市母の会、大津地区高齢者交通安全の集い
●一般／［二輪］＝HMS初級・初級レディース・中級・上級の各コース、親子でバイクを楽しむ会ファースト・セカンド・サードの各ステージ
［四輪］＝HDS中級（スポーティ&セーフティ）コース